

第5号様式（第6条関係）

綾瀬市立綾北小学校 学校運営協議会会議録

会議の名称	第2回綾瀬市立綾北小学校 学校運営協議会		
開催日	令和6年8月26日（月）		
開催時間	10時00分～11時30分		
開催場所	綾北小学校新館 視聴覚室・図工室		
議長	井川 定（会長）		
出席者	校長 住田順二 委員 井川定、二ノ宮要子、齋藤知二、宇井葉子 木村明、山上貴司、村山恵美、小野寺将志、 小松由希恵、木場泰子 綾北小学校職員		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
会議の内容			
【議題】地域と学校 で共有してできること			
【主な意見・決定事項など】			
A グループ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ ミシンボランティア、花壇・飼育小屋の手入れ、池の管理等に地域の方にご協力をいただきたい。 ・ 「お花ボランティア」を募る。コーディネーターを窓口とし、栽培委員会と一緒に活動をしていただく方を募集する。 ・ 地域の方々にまちの学習にご協力いただき、子どもたちと関わってもらおう。 			
B グループ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後の学習、子どもたちの居場所づくりについて。宿題の扱い一つをとっても、意見の差がある。 ・ 放課後に学校のスペースを開放し、学習したいものを持参して地域の方と一緒に学習ができる場をつくる。 ・ 日々の授業に学習ボランティアとして参加していただき、一緒に授業をつくっていく。 			
C グループ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康面での課題の一つ、子どもたちの体力の低下について。外で体を動かして遊ぶ、運動をすることが減り、それへの意欲の低下も感じられる。 ・ 日常的に外を歩いている子どもが少ない。それは、地域に遊び場がない、遊ぶ機会がない、子ども同士のつながりがないことが原因ではないか。 ・ 地域では自治会等で人と人とのつながりをつくる。それが子ども同士の 			

つながりを作ることにつながる。学校ではより地域とつながる学習活動を組み、関わっていく。体を動かして健康な体をつくっていくことの大切さを伝え続ける。

D グループ

- ・今の子どもたちの難しさ…ルールを守れない。プラザの運営の難しさは綾瀬市全体の課題でもある。
- ・自分たちで遊びを想像する力が弱い。与えられた遊びを楽しむ。
- ・各家庭の「普通」が違い、多様である。
- ・子どもたちの主体性を育てたい。

【配付資料】

協議会次第、今後の予定について

次回開催予定

第3回 11 / 21 (木)